

地域特産とうもろこし、そらまめの生産振興による直売所の販売額拡大



計画期間：令和5年度～令和6年度 対象者：村田ファーマーズ103名

チーム員：高橋洋介、千田晶子、高橋真樹子、庄子正秀、中込佑介、進藤裕子、菅野雪子

課題の背景

村田ファーマーズ

道の駅「村田」の生産出荷団体（平成10年に設立）

会員数：103名

高齢化による作付面積減少

➡出荷額の減少

コロナ化で組織的な活動が停滞

➡技術研鑽の機会喪失



課題の背景

とうもろこしとそらまめの現状

- ・ 需要に生産が追いつかない
- ・ 品質の低下に伴うクレームの増加

成果目標

定性的目標

- ・ 防除や肥培管理等を中心とした基本技術が徹底される
- ・ 地域の担い手による新たな生産者が確保される
- ・ 売り場の品質管理の徹底により、価格の安定と安全安心な農産物の提供が図られる

定量的数値目標

とうもろこしとそらまめの出荷額

R4	R5	R6
100%	120%	130%

昨年度の課題から見えた課題とR6の取り組み

単収向上
に向けた
適期作業

R5からの
新規作付者
栽培技術
の定着

出荷期拡大
の検討

品質管理へ
に向けた意識
の向上

不明瞭な
出荷ルール



1. 生産性向上技術
の定着支援



2. 販売促進
取組支援

活動状況

①生産性向上技術の定着支援

②販売促進取組支援

活動状況



新規作付け者への巡回指導

現地検討会や巡回を通じた技術指導

R6 から新たに

とうもろこしの栽培を始めた生産者 2 人
そらまめの栽培を始めた生産者 2 人

(1 人は健康上の理由で断念)

が栽培に手ごたえを感じ、次年度も継続
していく意思を示した

活動状況



チェックシート活用呼びかけ

チェックシートの活用

- 生産者も作業を振り返るために記録を
することの大切さを実感
- 巡回指導の際も生育不良の原因を究明
する際等に効果的に活用された

活動状況



そらまめLINEグループ

生産者LINEグループによる情報発信・共有を支援

- 地域の生産者の作物の状態を共有し、病虫害防除等の注意喚起を行った
- 農協とも連携し、市場からのクレーム内容も共有し、出荷の際の注意を促した
- 自分の作物状態を共有する人が増えてきた

活動状況



促成栽培研修会



促成栽培の様子

とうもろこしの出荷時期拡大の検討

- 促成栽培に取り組んだ生産者は6月上旬から 抑制栽培に取り組んだ生産者は11月下旬に出荷することができ、出荷時期が「7月～9月（露地栽培）」 ⇒ 「6月～11月」拡大された。
- R6から新たに促成栽培、抑制栽培に取り組んだ生産者は栽培を継続
- R7から新たに促成栽培をはじめたいという生産者が現れた

活動状況

①生産性向上技術の定着支援

②販売促進取組支援

活動状況



他直売所の視察



出荷目安表

品質向上に向けた取り組み

- 山形県の直売所(よってけポポラ、めざみの里観光物産館)を視察し、道の駅「村田」の売り場との違いを確認
- 出荷目安表を作成し、生産者の見えるところに掲示し、出荷の際に意識させた

活動状況



現地調査



事務局指導会

専門家派遣

園芸流通ビジネス相談員 渡邊智弘

青果物のマーケティングや流通構造、流通チャネル卸売業、小売業について買い手側の目線でもアドバイスができます。気軽にお声がけください！



- 直売所の改善を図るため、専門家派遣を実施
- 園芸ビジネス相談員を派遣し、直売所の現地調査を実施
- 事務局に対して売り場や売り方などの指導を行った

活動状況

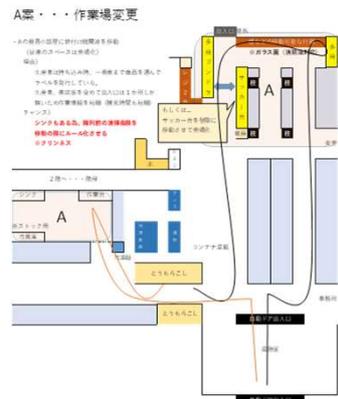
専門家派遣

現状



汚れたコンテナ

改善策



レイアウト変更案

商品の陳列前に洗浄の作業を習慣化させるために専門家からレイアウトの変更をアドバイス

活動状況

売場レイアウトの変更

Before



After



活動状況



出荷団体への研修会

- 農作物の品質基準や訳あり品の出荷方法
- 売場のクリーンリネスについて、出荷前のケースの洗浄を徹底する

等

園芸ビジネス相談員から
生産者へ提案を行った

成果

- 生育状況に応じた適期作業と病害虫の適期防除が行われ、単収と単価の向上が図られた
- 新規作付者が基本技術を習得し、定着した
- 品質向上に対する意識が芽生え、出荷物に対するクレームが減少した

* 実績（令和4年度比）

		R4	R5	R6
目標			120%	130%
出荷額*	とうもろこし	100%	151%	156%
	そらまめ		116%	118%
新規作付人数*	とうもろこし	0人	3人	5人
	そらまめ		2人+3法人	5人+3法人

今後に向けて

技術習得の継続支援

- ・ 地域を主体とした技術研鑽の支援

直売所の販売促進に向けた取り組みの支援

- ・ 専門家派遣による運営改善支援の継続

